

あきやま子どもクリニックニュース2018年1月号

明けましておめでとうございます。新しい年がまた始まりました。
スタッフ一同、今年も常に子ども達の視点で診療を行っていきたく
思います。どうぞよろしくお願い致します。



院長より

「今年の取組」



年明け早々にやらねばならないことが沢山あります。
スタッフと力を合わせて、着実に実行していきたいと
思います。移行期間にはなにかとご不便をおかけ
するかもしれませんが、どうぞ協力をお願いいた
します。

- ・ホームページを新しくすること
- ・病児保育の予約システムを新しくすること
- ・保育室などの関連施設が南口へ移転すること
- ・クリニックに自販機を設置すること

最近の流行っている病気

インフルエンザの流行が始まっ
ています。A型もB型もあり、すでに
今年2回かかったお子さんもいます。
ただし流行のピークは1月中旬以降
ではないかと思っています。嘔吐・下痢
の急性胃腸炎も下火になってしまし
た。熱が上がったり下がったりする
アデノウイルスがみられています。

感染症として、突発性発疹、溶連
菌感染症、手足口病があります。

「インフルエンザ予防接種」



1月からのインフルエンザ予防接種は、
インターネットのインフルエンザ枠で予約を
してお越しください。
接種は1月末まで行います。

訪問看護ステーション

訪問看護を行わせていただく中で、
たくさんのご家族と出会い、様々な想
いを目の当たりにすることがあります
。その家族ごと、その子どもの障害
や発達により、その想いも様々です。
私たちに話してくれる事で、すぐに解
決できることは少ないかもしれませんが、
少しでも一緒に考えさせてもら
うことができたらと思っています。

(文責 梅田可愛)

病児保育室便り

日頃、お子さんと一緒に過ごしてい
ると、お子さんの遊びがいろいろ発展
していきます。たとえば、ぬり絵をし
ている時に、ふと色鉛筆をいくつか出
して並べ、長さを比べ始めます。そし
て「同じくらいだね」「青の方が長い
ね」「階段みたいだね」と塗る事より
も長さ比べに夢中になります。その他
にも、乗り物の絵本を読んでいる途中
でミニカーで遊び始めたので、絵本を
片付けようとすると同じ物を探して
「同じだね」とスタッフに教えてくれ
ました。お子さんにとって、長さや違
いや同じ物を見つける事はとても大切
な遊びなので、一つ一つを受け止め、
その興味関心を伸ばしてあげられるよ
うに関わりたと思っています。

(文責 千葉美香)

今月の代診と休診

10日(水)	午後診療	宗像先生
11日(木)	早朝診療	西堀先生
15日(月)	午後診療	宗像先生
20日(土)	午前診療	宗像先生
24日(水)	午前診療	宗像先生
25日(木)	早朝診療	西堀先生
26日(金)	午後診療	宗像先生
27日(土)	早朝・午前	西堀先生
30日(火)	午後診療	饗場先生



木曜日午前診療は西堀先生です。